

## V. 中学校生活を充実したものにするために

1. 違いを認めあい、自己実現をめざす生徒を育てる学級集団づくりをすすめます。

- ・ 仲間の思いをわかりあい、考えあうために班づくりをすすめています。
- ・ 「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」という考え方を徹底し、いじめなど、問題があれば自分たちの手で解決できるように、学級での話し合い活動をしています。
- ・ 体験活動を通して、自己実現を具体的にかなえる進路学習に取り組んでいます。

2. 体育大会・文化祭・学年球技大会などの行事を通して人間性豊かな集団づくりをすすめています。

3. 部活動について

本校では、希望入部制ですが、3年間継続して活動ができる《部活動》を選択するように指導しています。入部については、部活動の紹介、見学期間、そして部活動編成会議といった入部手順で行います。

(平成 25 (2013) 年度の部活動)

○ 運動部	野球、バスケットボール、サッカー、陸上競技、バレーボール(女)、硬式テニス(女)、
○ 文化部	吹奏楽部、美術部、技術部、家庭科部

(部活動は、年度によって、変更することもありますので、ご了承ください。)

4. 社会的立場の自覚や民族の誇りをもてるように、自主サークル活動に取り組んでいます。

- ・ 部落問題研究会、朝鮮文化研究会、国際文化研究会、障がい児・者問題研究会の活動を五者活動（他に生徒会・学年生徒会があります）の日として毎週水曜日放課後に実施しています。
- ・ 年に4回「仲間の日」を設定し、生徒会が中心となり仲間について考える全校集会を実施しています。